

可能性は無限大。目の見えない子供たちがエベレストを目指す。

blindsight

ブラインドサイト

～小さな登山者たち～

ROBSON ENTERTAINMENT PRESENTS "BLINDSIGHT" FEATURING SABRIYE TENBERKEN ERIK WEIHENMAYER EDITED BY SEBASTIAN DUTHY
ORIGINAL MUSIC BY NITIN SAWHNEY DIRECTOR OF PHOTOGRAPHY PETRE CIKHART EXECUTIVE PRODUCER STEVEN HAFT PRODUCED BY SYBIL ROBSON ORR
DIRECTED BY LUCY WALKER © MMVI by Robson Entertainment. All Rights Reserved

監督:ルーシー・ウォーカー プロデューサー:シビル・ロブソン・オア 製作総指揮:スティーヴン・ハフト 撮影監督:ペトル・チックハート 音楽:ニティン・サウニー 編集:セバスチャン・ドラウニシー
2006年/イギリス/カラー/35mm/ヴィスタサイズ/ドルビー-SR・SRD/104分 配給:ファントム・フィルム

blindsight-movie.com

2007年ベルリン国際映画祭 パノラマ観客賞受賞
2007年バームスプリングス映画祭 ドキュメンタリー部門観客賞受賞
2006年AFI(アメリカン・フィルム・インスティテュート)映画祭 ドキュメンタリー部門観客賞受賞
2006年英国インディペンデント映画賞 最優秀ドキュメンタリー・ミニネート
2006年トロント映画祭 ドキュメンタリー部門(Real to Reel)出品

世界中で熱い支持を受け、ベルリン映画祭をはじめ各国の映画祭で数々の観客賞を受賞。

チャレンジすることの大切さを教えてくれる 感動のドキュメンタリーが世界に先駆け日本で初公開。

何層にも物語が重なっている深みのある作品。

文化的衝突を的確に観察しており、背景にある壮大な風景が物語を盛り上げていく。

ヴァラエティー誌

成功と失敗に対する、東洋と西洋の哲学が衝突する様を

ユーモラスに、そして感動的に描いている。

ザ・ガーディアン紙

『ブラインドサイト』の意外なエンディングは、

どんなに面白いフィクションでも考えつかないサプライズを提供してくれる。

絶対に観なくてはならない1本。

シネマアイ



悲しいことにチベットでは、盲目の人は前世の悪行が原因で悪魔に取り憑かれているという古くからの言い伝えがあり、盲人の多くはひどく差別的な扱いを受けてきた。そして盲目の子供たちは、親からも社会からも拒絶されるという悲しい現実と直面していた。そんな子供たちに救いの手を差し伸べたのは、自身も盲目のドイツ人教育者サブリエ・テンパーケン。チベットへの入国に難色を示していた中国政府当局の反対を押し切って単身チベットに渡った彼女はチベットで初の盲人のための学校を設立する。それから数年後、盲人として史上初めてエベレスト登頂に成功したアメリカ人登山家、エリック・ヴァイエンマイヤーに感銘を受けたサブリエと子供たちは、登山のワークショップを開いてもらう為に彼を学校へと招待する。そのことがきっかけで、やがてエリックは子供たちにエベレストの北側、標高7000メートルのラクパリを目指すことを提案する。子供たちのとてつもない挑戦が始まった。

ブラインドサイト ～小さな登山者たち～



一歩ずつ大地を踏みしめる子供たちの姿が胸を打つ。葛藤と困難を乗り越え、子供たちそして大人たちは何を得的のか？



息をのむような絶景のヒマラヤ山脈を背景にした本作は、盲目の6人の少年少女が目標を達成するために精一杯の勇気を出し、チャレンジする姿を追った感動のドキュメンタリー。しかしながら、本作は“困難に立ち向かう勇気の物語”というステレオタイプの作品ではない。実は、一筋縄ではいかない複雑な要素が絡んで雪だるま式に文化的衝突の観察へと形を変えていく。過酷な状況の中で登山者たちの間に生じる身体的な違い、ヨーロッパ文化対アメリカ文化、教育者対スポーツマンなど、様々な衝突に着目しながら、シンプルかつ重要な「子供たちはなぜ登っているのか？」という疑問を浮き彫りにしていく。大人たちの価値基準での成功論、ヒーロー論、コミュニティ論に対して知的に一石を投じるのである。その一方、カメラは全編にわたって子供たちの自然体リアクションを引き出すことに見事に成功。何よりも暗闇の中で手を伸ばし、無限大の可能性に向かって一歩ずつ大地を踏みしめる小さな登山者たちの姿が、胸を打つ。

それぞれの持つチョモランマへの憧れや探究心が

キラキラとちりばめられたまるで心の宝石のような作品です。

盲目という大きなハンディを背負った小さな冒険者たちをはじめ、出演者全員が山と対峙する姿が、私たちにどんなときにも心の明るさを失わず、夢に向かって歩み続けることの大切さを教えてくれる。

プロスキーマー 三浦雄一郎



「ブラインドサイト」とは？

「見える」「見えない」という視覚とは、別の側面を持つ視覚が存在していることを示している。それは主観的には外界を視覚的に認識されていないものの、意識に至る視覚経路とは別の神経系を介して神経情報処理が進んでいることを意味していると考えられる。「何かが見えた」と主観的な視覚が存在するのに対し、身体的には外界からの刺激を受け止めているに関わらず、意識(主観)に上がらない水準の視覚があることを意味している。

岡山県立大学 障害・行動科ラボホームページより引用

監督:ソーシー・ウォーカー プロデューサー:シビル・ロブソン・オアー 製作総指揮:ステイヴン・ハフト 撮影監督:ペトル・チックハート 音楽:ニティン・サウニー 編集:セバスチャン・ドゥーシー
2006年 / イギリス / カラー / 35mm / ヴィスタサイズ / ドルビー-SR-SRD / 104分 配給:ファントム・フィルム



夏休み、奇跡のロードショー！

品川プリンスホテル内 アネックスタワー3階

品川プリンスシネマ

5th anniversary

tel:03-5421-1113